

TAIKI SHAKYO

たいき 社協だより



令和2年9月 No.127



交流でつながる、年の差フレンズ。

芽武地区在住の常田邦雄さんから、家庭菜園で作ったとうきびを寄付したいとお話がありました。ぜひ子ども達に収穫体験の場として提供してください！の依頼に、常田さんからご快諾をいただきました。8月14日（金）・29日（土）、2日間にわたり尾田おやじの会主催『ドングリ』で子供達と常田さんの交流が実現しました。

※ 写真：中央の常田さんを囲む子供たち。

【発行】社会福祉法人 大樹町社会福祉協議会
【事務局】大樹町栄通29番地6 大樹町福祉センター内
【TEL】01558-6-4130
【FAX】01558-6-4120
【MAIL】taiki-shakyo@flute.ocn.ne.jp
【HP】<http://www.shakyo.or.jp/hp/161/>

もくじ

- ◆表紙～交流でつながる年の差フレンズ。 P 1
- ◆赤い羽根共同募金運動にご協力を！ P 2～3
- ◆社協事業紹介 P 4
- ◆コロナ禍での地域活動を考える P 5
- ◆お知らせ P 6



2020

赤い羽根共同募金運動へ ご協力をお願いします!!



今年も赤い羽根共同募金運動が10月1日から全国一斉にはじまります。
大樹町共同募金委員会では、皆様から届けられた募金を地域の福祉活動へ配分させていただいて
います。
今年は、コロナウイルス感染症のため、募金運動への影響も心配されます。
町民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします!!

募金の行方…



100円募金したらどうなるの?



大樹町社会福祉協議会
実施の福祉事業へ
76円使われます。



全道・広域事業に
12円使われます。
(福祉車両購入・施設
整備・緊急災害支援等)



共同募金委員会事務
費・十勝地区負担金
へ12円使われます。



大樹町社会福祉協議会では
高齢者昼食交流会 (ふれあい♡カフェ)
町内小・中学校ボランティア活動
(大樹小学校・大樹中学校)
町内会の声かけ・見守り活動
(小地域ネットワーク活動)
福祉団体への助成
(青少年健全育成町民の会など6団体)
社協だよりの発行などに使われています。



北海道内の福祉施設整備事業
(過去助成したもの)
障がい者支援施設へ



- ・パン生地自動分割まるめ機整備事情助成
- ・洗濯乾燥機整備事業助成
- ・スキャナー、電動裁断機購入費助成など

障がい児者放課後ディサービスへ
・マイクロバス購入費助成 など
他にもいろいろな施設へ授産作業用機器購入、
車両購入などの各種事業へ助成されます。

災害等準備金の積み立て

大規模災害に備えて、各都道府県の共同募金
会では、募金額の一部(募金総額の3%)を「災
害準備金」として積立し、3年間留保していま
す。この積立金は、大規模災害が起きた時に、
被災者を支援する災害ボランティアセンターの
開設・運営の資金や、被災した福祉施設の復旧
支援に迅速に対応できる資金として使われま
す。東日本大震災、平成28年熊本地震にも役立
てられました。また、平成28年8月20日から
の大雨災害の際には、南富良野町や十勝管内3
町村の災害ボランティアセンターへ1,510万円が
拠出されました。

令和2年の大雨災害へも拠出されます。

昭和22年の第1回の運動
では全国での募金総額は
5億9,000万円(当時)。
この時代の平均賃金が月11,950
円、郵便はがき50銭、お豆腐が
1丁1円、理髪料が10円の時代
でした。募金総額を現在の価
値に換算すると、約1,200億
円~1,500億円であると
言われています。



赤い羽根共同募金で皆様のお宅を訪問します!!

10月1日から12月31日までの運動期間中、大樹町 共同募金委員会評議員（下記名簿）が、赤い羽根共同募金の一般募金のお願いのため、担当行政区内の各戸を訪問いたします。

大樹町共同募金委員会では、評議員の証とし、右写真のネームプレートを発行しています。

共同募金会評議員がお邪魔した際には何卒ご協力のほどよろしくお願いいたします。



◀ 共同募金会
評議員ネーム
プレート

行政区	氏 名
拓 進	高松 誠一
あい川	有岡 繁・山下喜吉
尾 田	木幡義仁
拓 北	畔木琢一
豊 里	岡本さゆり
大 光	紺野吉明
生 花	林中 保・吉田義明
晩 成	富倉浩之
美 成	眞砂 博
浜大樹	佐川ちづる・万寿秀子
更 生	遠藤廣司
下芽武	関 幸雄
芽 武	伊藤泰三
萌 和	白石和彦
松 山	野澤すゑ子
下大樹	細田洋子・中川泰介
東 和	前崎卓也
大 和	乙部毅博
上大樹	戸水啓悦・田中 亨
中大樹	小林政雄
柏木町	五十嵐忠孝・酒森祐子 播間久美子・戸水紀子
新 通	西田和弘・勢旗しげ子 島尻さなえ・西谷恵美子

行政区	氏 名
本 町	穀内豊司・松本麻美・阿曾眞由美
双葉町	尾藤宏樹・田中テツ子・ 嶋田美智子・尾形眞理子
西本通	市川みね子・高橋兌呼 刈尾房子・羽馬良子
緑 苑	高橋収史・中内淳子
松並町	阿部哲男・山本秀治・浜頭春義 阿部敏昭・佐藤容子・大木利夫 小林勝巳
緑 町	神田文雄・田中真喜子・門脇 淳
鏡 町	伊藤修一・中尾義行
新大樹	山下 智・西川敏忠・嶋谷眞喜子
寿 町	森 博之・酒森紀美枝・小林洋子
麻 友	茂木哲次・佐藤孝宜・大林裕子
南 町	飯野正志・渡邊年春・谷口 裕
振 別	菊地清紀
日 方	岩岡健二
開 進	江本哲治
石 坂	菊地正次・中元義弘
上中島	宮嶋敏男
中 島	坂井将応
旭	花川良隆・須藤雄二



※ 今年度は、コロナウイルス感染症予防の為、マスクの着用と短時間の訪問とさせていただきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

12月1日からは「歳末たすけあい募金」もはじまります。
あわせて、皆様のご協力をお願いいたします。



福祉車両貸出事業

対 象

- ・大樹町にお住まいで、公共交通機関を利用することができない方。
- ・運転手を確保できる方。



貸出内容

- ・十勝管内の医療機関等への受診に利用できます。

貸出期間

- ・最大3日間です。返却日が土日祝日の場合は、この限りではありません。

利用料金

- ・利用料は無料です。ただし、燃料、有料道路、駐車場の料金は自己負担となります。

詳しくは大樹町役場保険福祉課高齢者支援係（☎6-2200）か、社会福祉協議会までご相談下さい。

生活福祉資金貸付事業

他の貸付制度を利用することができない低所得世帯、高齢者世帯、障がい者世帯等に対し、必要な支援や相談により、経済的自立や生活安定を図るための事業です。

《貸付種類》

- ・総合支援資金
- ・福祉資金
- ・教育支援資金
- ・不動産担保型生活資金
- ・臨時特例つなぎ資金
- ・冬季生活資金

相談



※上記種類に併せて、新型コロナウイルス感染症により減収した世帯への特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金）の受付を行っています。

社会福祉協議会で行っている事業を紹介するシリーズ第2弾です。
各事業について詳しく知りたい方はご連絡下さい。

事業紹介②

フードドライブ事業

ご家庭に余っている食べ物をご提供いただき、福祉団体や食べ物に困っている方に寄付する活動です。

昨年は20名の方から314品をご提供いただき、町内2ヶ所で開催されている地域食堂や食べ物に困っている方に寄付することができました。

《ご寄付いただきたいもの》

- ・お米、乾麺（うどん、パスタ、素麺等）
- ・調味料（食用油、しょうゆ等）
- ・缶詰、レトルト、インスタント食品等
- ・のり、ふりかけ、おにぎりの素等

注）未開封で賞味期限が2ヶ月以上あるもの、破損していないもの、常温保存が可能なものをお願いします。



法外援護資金貸付事業

法的援護を受けることが困難で、なおかつ緊急に援護を必要とする低所得者に対し、必要な資金の貸付をおこなうことにより、その世帯の生活の安定と自立を支援する事業です。

令和元年度の貸付件数は4件でした。

対 象

- ・大樹町に在住している方。
- ・自立更生に必要な融資を他から受けることが困難な世帯。
- ・償還能力を有する方。

貸付条件

貸付限度額	50,000円以内
貸付期間	6ヶ月以内
償還方法	月賦または一括払い
貸付利息	無利子
保証人	連帯保証能力のある保証人 (大樹町在住の方)が1名必要。

コロナ禍での地域活動を考える

～地域サロンの進め方～

2月に発生した新型コロナウイルスは、未だ終息の気配がなく、当協議会で開催している介護予防教室も、休止・再開・休止…を余儀なくされています。コロナに感染しないためには自宅で過ごすのが安全。けれど、自宅にこもりきりになって、足腰が弱ったり、物忘れをするようになったらどうしよう…。そんな中、地域では工夫を凝らしながらサロンを開催しているクラブがあります。



双葉熟年の会（西勝敏会長、会員44名）は、双葉町内会に住む60歳以上のクラブです。いつもは、学習センターや勤労者センターを利用してサロンを開催していますが、3密予防のため、屋外で開催することを決定。当日は小雨混じりのあいにくの空模様のため、テントを張って開催しましたが、まるで秘密基地の中にいるようなわくわくを感じました（個人的感想）。秘密基地の中では、運転免許証の更新もこれで安心！の『認知症検査の高得点獲得術（問題集の共有）』だったり、電気関係職OBの方への『家電に疎いから今度一緒に見にいこう』のお誘いだったり、独身男性同士の『来月、社協のふれあいカフェに行こうな！』の約束だったり。



屋外にて。お弁当も外だとさらにおいしい。

このコロナ禍でもつながりを切らず、楽しく語らえる場を大切にしている熟年の会のみなさんです。（地域支え合い推進員：伊勢）

サロン開催の参考に！

新型コロナウイルス感染症に気を付けて 通いの場に参加するための留意点

（厚生労働省HPより）

<p>外出前に体温測定し、体調を確認しましょう</p>	<p>症状がなくても、マスクを着用しましょう</p>	<p>水と石けんで30秒ほど丁寧に手洗しましょう</p>	<p>1時間に2回以上の換気をしましょう</p>	<p>間隔をあけて横並びで 会話や食事はできるだけ2mの距離をとり、横並びで座るなど工夫しましょう</p>
-----------------------------	----------------------------	------------------------------	--------------------------	---

お貸しします

老人クラブや地域でサロン等を開催する際に、非接触型体温計、消毒物品をお貸しします。ご希望の方はご連絡ください。



お知らせ



～あなたのお気持ち、大切にに使わせて頂きます～

◎大樹町愛情銀行・大樹町社会福祉協議会に次の方からご寄付いただきました
下大樹 大内 晴美 様 亡夫 忍殿の生前のご厚誼を謝して 100,000円

大樹町手をつなぐ育成会会員募集

会長 水谷真理子さん



私たちは、発達に問題を抱える子を見守る親の会です。勉強会や交流会、施設見学などの活動を通して、発達に問題を抱えている人が「豊かな地域社会生活」を過ごせるようにお手伝いできればと思っています。ご本人も加入できます。また、障害福祉に関心をお持ちの方、活動にご賛同いただける賛助会員も募集しています。私たちと、一緒に活動しませんか？ご連絡ください。

事務局(社会福祉協議会内): ☎6-4130
※「手をつなぐ親の会」は、今年6月から「手をつなぐ育成会」に名称変更しました。

ふれサポ(生活支援サポート)事業 コーディネーターのご紹介

社会福祉協議会では、65歳以上の方、障害をお持ちの方を対象に、日常生活上のちょっとした困りごとのお手伝いを行う有償ボランティア『ふれあいサポート事業』と『お互いさまあーず』を行っています。今回、この事業の相談・調整役として2名の方に、コーディネーターとして活動していただくことになりました。よろしくお願いします。



☎ 佐藤容子
コーディネーター



酒井厚子 ☎
コーディネーター

マスクや消毒液
などの衛生品も
募集中!

未開封で、賞味期限が2か月以上あり、常温保存が可能な、

たべもののください!!

「もったいない」を「ありがとう」に

フードドライブ

にご協力ください



詳細につきましては、4ページをご覧ください。

ふれあい♥カフェのご案内

社会福祉協議会では、毎月最終月曜日にふれあいカフェを開催しています。対象は70歳以上の方、参加費は100円で、ふれサポ手作りの昼食をご提供します。現在新型コロナウイルス対策として、参加人数を制限させていただいています。申し込み期限を確認の上、お申し込みください!

開催 日: 10月26日(月) 11:00~13:00

申し込み期間: 10月5日(月)~10月16日(金) お申し込み先: 6-4130